

①9 三次元模型作製システム

メーカー: 丸紅情報システムズ株式会社
型式: Dimension BST 1200es、Catalyst EX

- CADで作成した3次元データを入力として、ABS樹脂を熱で溶解し、極小ピッチで積層させて、3次元立体モデルを造形。
- 造形後モデルは、塗装・研磨などの加工も可能。
 - 形状確認や機能・組付けチェックが早く行えます。
 - 設計作業が効率化できることにより、納期短縮やコスト削減に大きく貢献できます。

■ Catalyst EX

- CADで設計した3次元データを入力し、造形時の中埋、方向、配置を行い、Dimension (本体) に転送し、造形が行われます。
- 別のCADで設計した3次元データを入力し、Dimension (本体) に取り込み可能なSTLデータを出力することもできます。
- 転送した造形モデルに関する情報 (Catalyst EXで見積もった、造形時間、モデル材、サポート材の各使用量など) を表示、保存することができます。



■ Dimension BST1200es

- Catalyst EXより転送された造形データ (STLファイル) から、実際の3次元立体モデルを造形します。
- 3次元立体モデルは、コンピュータ制御された射出ヘッドから出る溶解ABS樹脂とサポート材を極小ピッチで積層造形され、終了後サポート材部分を除去する形で造形します。

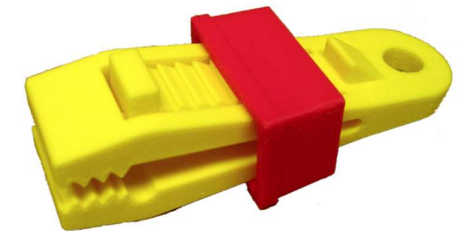


■ 特徴

- 対話型で操作が簡単なCatalystソフトウェア
- 簡単なカートリッジ方式の材料交換
- 安全設計 (有害物質や異臭など発生なし)

■ 主な仕様

- 造形方式: 熱溶解積層法 (FDM法)
- 造形サイズ: (W) 254mm x (D) 254mm x (H) 305mm
- 積層ピッチ: 0.254mm/0.33mm
- 造形サポート方式: ブレークアウェイ方式
- ドライバソフト: Catalyst EX
(入力形式: STLファイル)
- 材料供給方式: カートリッジ方式
- 材料: モデル材、サポート材 (ABS樹脂)



公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL: 092-331-8510 FAX: 092-331-8515

URL: <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail: jiss-itoshima@ist.or.jp

